

いのち

命には形がない
しかし 母の胎内に宿った瞬間から
紡いでいける

何を紡ぐのか・・・
それは 十人十色

どうやって紡ぐのか・・・
それも 十人十色

私はね
言葉にするの

生きたい と

死んだ弟の分も生きていたい
死んだ我が子の分も生きていたい

生きていくのが辛くても
不治の病に悩みながらも
私は生きていたい

曲がった手で 土をこねていた
亡き恩人にも そう誓ったの